

人権集会

今日の人権集会では、学級委員会が中心となりよく頑張ってくれました。学級委員の人権意識を高めていこうという気持ちの伝わる進行をありがとうございました。

みなさんは、人権集会に向けて「自分を大切にすること」「友達を大切にすること」「あいさつを大切にすること」「クラスを大切にすること」などについて考えたり、自分たちの学年の人権課題、1年の「人を大切にすること」、2年の「いじりの一線を越えないようにすること」、3年の「周りに配慮した行動を心がけよう」について考えてきたと思います。学級委員の人からも「自分がやってほしいこと」「やってもらってうれしいこと」の行動を増やしていくことが大切だという話がありました。みなさんのクラスの「素敵な行動チャート」は完成しましたか。自分事として考えることができましたか。

邑久中学校には、38年前に掲げられた「自分を大切に 他人を大切に」という看板があります。

みなさんは、「自分を大切にすること」とは、どういうことだと考えますか。

ともすると、「自分の主張を通し、自分の思い通りやる」ことを想像している人はいませんか。それは、「自己中」とか、「わがまま」とか言われる行動で、自分や他人を大切にしているとは言えません。

「自分を大切にすること」事には、いろいろなことがあると思いますが、私の考えることを3つ紹介します。

- 1 つめは、 いやなこと、できないことに NO といえる人
- 2 つめは、 自分の長所や短所が自覚できている人
- 3 つめは、 自分が「幸せだ」とか「うれしい」という時間を持っている人

例えば、1 つめの「いやなこと、できないことに NO といえる」ことですが、

友達に「岡山に遊びに行こう」と、誘われたとします。でも、家で頼まれた用があるとき、きちんと「私は行けない」といえる人です。でも、そのとき、大切なのは相手のことを考えて断

れることができることです。例えば、「ごめんね、その日はどうしてもしないといけないことがあってだめなんだ。また今度誘ってね。」と、自分だったらどう断られたらいいかを考えて言える人。これが、自分を大切にできる人、もちろん他人も大切にしていることだと思います。

2つめの「自分の長所と短所が自覚できている人」ですが

自分の苦手なことは、友達に助けてもらうことができるし、困っている友達には、自分の得意なことで返してあげればいい。そうすれば、自分も、助けてもらった人もハッピーになれると思います。

3つめの「自分が幸せだとかうれしいという時間を持っている人」ですが、

自分のハッピーな時間を持っている人は、気持ちに余裕が生まれ、人にも親切にできますし、何事にも前向きに頑張れる事につながります。

自分を大切にすることとは、他人も大切にするというのはこういうふうにつながっていると思いませんか。今日の人権集会を通じて、自分たちの人権課題と共に、「自分を大切に他人を大切に」できる邑久中学校、そして、見えないところに思いやりがあふれる学校にしていきたいでしょう。